

登録番号	プロトコール名			
C91-254	慢性リンパ性白血病 R-bendamustine療法(C1)			
診療科	血液内科	1クールの日数	28日	
審査日	2019年9月30日	所要時間	310分	適応外使用 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
適応病名	慢性リンパ性白血病	放射線療法	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
実施部署	<input type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 病棟 <input type="checkbox"/> その他( )			
適応分類	<input checked="" type="checkbox"/> 初発 <input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input type="checkbox"/> 術前補助 <input type="checkbox"/> その他( )			
番号	抗がん薬名	1日投与量	投与方法	投与日(d1, d8等)
1	rituximab (リツキサン®)	375 mg/m <sup>2</sup>	div.	d1
2	bendamustine (トリアキシン®)	90 mg/m <sup>2</sup>	div.	d1,2
3				
4				
5				
6				
7				
8				
エビデンスレベル	<input checked="" type="checkbox"/> 治療 (エビデンスレベル <input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 )			
ガイドライン文献名	Lancet Oncol 2016; 17: 928-42			
その他(減量・増量規定、プロトコールに関する補足説明など)	2コース目以降はrituximab 500 mg/m <sup>2</sup> に移行する。 バイオシミラー不可。			

プロトコールに関する解説	
<p>プロトコールに関する解説はありません。</p>	

# がん化学療法処方

プロトコール名		1クールの日数	
慢性リンパ性白血病 R-bendamustine療法(C1)		28日	
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間
day1	イメンドカプセル125mg 抗がん薬投与の1時間～1時間半前に内服  1) デキサト 6.6 mg + 生食 50mL 2) 生食 50mL(フラッシュ用) 3) <b>リツキサン</b> 375 mg/m <sup>2</sup> + 生食 最終濃度は1mg/mLに調製 点滴開始30分前にカロナール200mg錠と d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mgを1錠内服。 生食で10倍希釈する。 * 初回投与 投与速度50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ増量 最大400mL/h * 2回目以降 投与速度100mL/hで開始し、30分毎に100mL/hずつ増量 最大400mL/h 4) 生食 50mL(フラッシュ用) 5) アロキシ 0.75mg + 生食 50mL 6) <b>トリアキシ</b> 90 mg/m <sup>2</sup> + 生食 / 計500mL 7) 生食 50mL(フラッシュ用)	p.o.  div. div. div.	-  15分 5分 -
day2	1) デキサト 6.6 mg + 生食 50mL 2) <b>トリアキシ</b> 90 mg/m <sup>2</sup> + 生食 / 計500mL 3) 生食 50mL(フラッシュ用)	div. div. div.	15分 60分 5分
プロトコール 適応時 表示コメント	1コース目限定。 リツキシマブ投与開始30分前にカロナール錠200mgを2錠とd-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mgを1錠内服。 Day2、3にイメンド80mg内服。		
照射併用時 照射線量	グレイ (備考欄: )		